

# 令和5年度 第3回むつみ会委員会

令和6年2月16日（金）

於：視聴覚室

## ① 会長挨拶（松山会長）

元旦に発生した能登半島地震で被害にあわれた方のお見舞いを申し上げます。さて、県立学校の再編について話題になっている。提言書には再編の方向性が示されており、普通科は情報活用、データサイエンス、文理問わず英語力を高める、とある。新たな富山高校に向けてさらなる話し合いをお願いしたい。提言書には、探究活動、プロジェクト学習、地域連携というのもあり、これが実現するころには私たち保護者はPTAではなく、地域の人、企業の人になっているはず。その時には、ぜひ協力して下さい。

## ② 校長挨拶

日頃より、本校の教育に協力していただき、感謝申し上げます。

2月3日に探究フォーラムがあり、本校生徒が進行、発表で活躍していた。2月14日には普通科のポスターセッションがあった。課題の設定、整理収集、まとめなど大学に入ってから、社会に出てからも役立つと思う。

3月2日（土）に卒業式を予定している。5年ぶりに在校生が入っての卒業式となる。本校は令和7年度に140周年を迎える。来年度には実行委員会を立ち上げる。ぜひ、本校の充実・発展のためにご協力をお願いしたい。

## ③ アクションプラン（学校評価）について（副校長）

学習活動、学校生活、進路支援、特別活動の充実、探究活動の充実について、資料に今年度の取り組み内容が載っている。ご意見を記入し、提出していただきたい。

## ④ 生徒会役員との懇談

○制服について

- ・長野高校の視察、アンケート結果について報告
- ・参加保護者と意見交換（私服導入、新制服について）

【保護者より】

- ・自分が学生だったら私服は面倒くさいと思ったと思う。
- ・洗濯の面では自宅で洗濯しやすく、しわにならない素材であればいい。
- ・富山高校の制服は一つのブランドだと思う。富山高校らしいものを何らかの形で残してほしい。
- ・伝統は大事にしてほしい。体温調節については、今の制服でもできるのではないかな？寒いのに、パーカーを着て行ってはいけないというのが信じられなかった。
- ・学校生活に不自由を感じるなら、伝統にしばられることなく変えていった方がいい。
- ・ジェンダーの問題は考えるべき。スカートをはきたくない人もいるかもしれない。一人一人を大事にしていけるべき。私服もありだと思ふ。スラックスという選択肢も大事だが、ブレザーじゃないので見慣れない感じになる。
- ・時代に合わせ、気候や機能性を考え、どんどん変えていけばいいと思う。
- ・私服の移行期間について、生徒の考えていることを、とりあえずさせてみることはできないのか？やってみて、いろんな問題を考えてみればいいのか？



## ⑤ 閉会挨拶（池田副会長）

アクションプランについて、資料を見て、学校の運営について意見ををお願いします。

生徒会との座談会では、たくさん意見をいただいた。制服の在り方について、生徒の満足感が得られ、新入生からも選ばれる学校になったらいいと思う。